夏休みも外でいっぱいあそびたい！すずしいのは何色？

1、調べてみようと思ったきっかけ

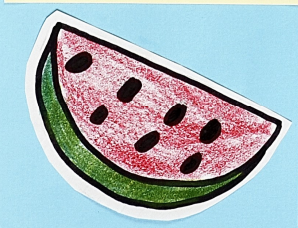
今年は夏休みのしゅくだいを早くおわらせて外でいっぱい遊びたかったけど、「ねっちゅうしょうけいかい アラート」が何回も発表されて、あまり外で遊べなかった。

買い物やおでかけで外に行くときも、とても暑かったけれど着ている服の色によって暑さの感じ方が少しちがうのかなと思った。だから、外に行くときは何色の服がいいのか調べてみたいと思った。

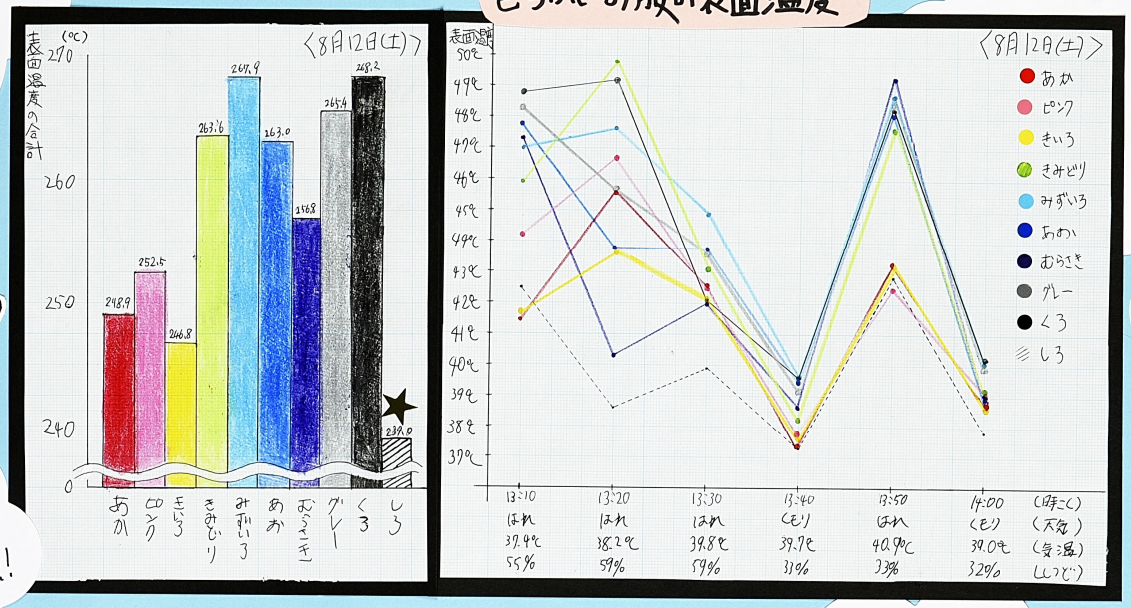
わたしのよそうは…
色が「うすい」と涼しくて
色が「こい」と暑い!!

2、調べ方

① 色やそざいがちがう服をにわで干して、10分ごとに表面温度をはかる。
② ひせっしょく温度計にサンドペーパーをこすりつけ、毎回3かいのさつりで表面温度をはかる。
③ 表面温度をはかった時こくの天気と気温、しつども記ろくする。
④ はかった表面温度を色こと、そざいごとに合計して、一番すくないものを一番すずしいとする。



色ちがいの服の表面温度



3、調べて分かったこと

① 色ちがいの服では、調べた時こくのほとんどで、表面温度は白色が一番ひくかった。→ よそう通り!
② きみどりやみずいろの表面温度はいがいに高くてびっくりした。
③ 同じ時こくでも表面温度が上がったと下がる色があってふしぎだった。
④ 晴れている時の方が、くもっている時にくらべて表面温度が高いので、日が当たると表面温度が上がる。→ 日かげはすずしい。
⑤ 白色の服は、そざいがちがっても、あまり表面温度に差がでない。
⑥ 黒色の服は、そざいのちがいで表面温度にかなり差が出た。Tシャツなどに使われるポリエステルが黒色の中では表面温度が一番ひくいので、夏に着るにはオススメ。ほんたいに黒色の中で表面温度が一番高かったのは、ジャンバーやレインコートに使われるナイロンだった。

4、感想

色ちがいやそざいのちがいでたくさん表面温度をはかるのがたいへんだった。

おれ線グラフだと、じゅん番がいれかわってしまい、どれが一番か見分けられなかったけど、せんぶたしてぼうグラフにしたらよく分かってよかった。

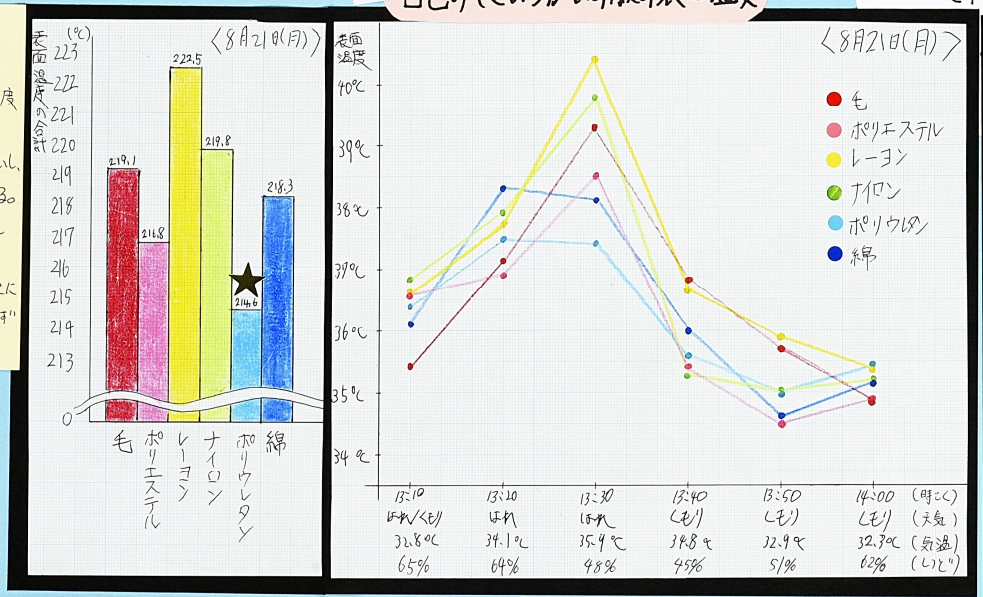
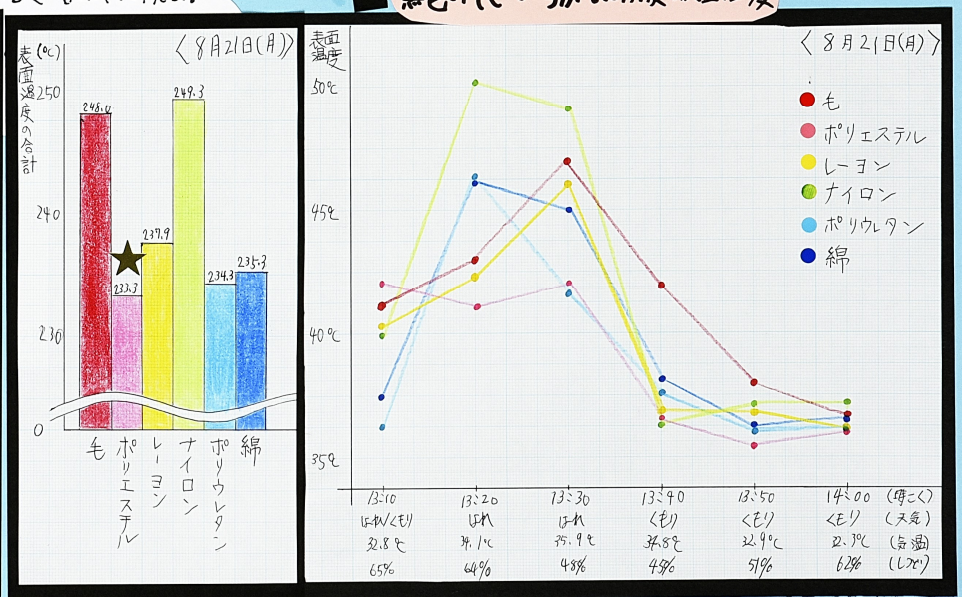
夏休みのおでかけは、白い服を多くした。

服やさんでは、そざいが何か見るようになった。

今回は表面温度をはかったけど、あせをすいこむとか風通しとか、そういうことも調べてみたいなと思った。

白色のそざいちがいの服の表面温度

色ちがいの「1位」と「10位」でくわしく調べてみたよ!



黒色のそざいちがいの服の表面温度